

事業概要

補助事業番号 21-1-041

補助事業名 平成21年度 野外活動の推進補助事業

補助事業者名 財団法人 日本余暇文化振興会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

昨今、国民の自然環境への関心には大変強いものがある。ことに自然体験活動は我々を日常のストレスから開放し、健康と潤いと安らぎを与えてくれる。人間らしさと人間本来の知性と野生のバランスのとれた生き方を取り戻すための有効な手段として自然とのふれあいを挙げるができる。このようなことから、北海道国有林の中でマラソンとウォーキングを中心としたスポーツ行事を実施し、自然の大切さを認識し、自然に感謝し、環境問題などを考え、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア) 森林マラソン (メインイベント)

電機バスが通行するアスファルトの車道を一定時間閉鎖してマラソン専用コースとして使用。夏でも涼しい冷水トンネルを通り、美しい景観を誇る豊平峡ダム(16kmのみ)を折り返し、後半は未舗装でワイルドな定山溪国有林のトレイル(林道)を走る。(参加者 743名)

イ) 森林浴ウォーク&ノルディックウォーキング

メイン会場からシャトルバスで移動し、無意根山登山口付近で下車後、定山溪国有林のトレイル(林道)を折り返し点まで往復する。車とは出会うこともなく、未舗装の道をゆっくり、のんびり歩く。北欧やドイツで発達し、日本でも最近注目されているノルディックウォーキングも実施。(参加者 197名)

ウ) マウンテンバイクツーリング

中山峠付近2箇所スタート地点から初級者、上級者に分かれて開催したツーリング。(参加者 35名)

エ) 森づくりボランティア体験

森づくりの専門家の指導により、カミネッコン(苗)を作成した。
(参加者延180名)

オ) 健康達人森もり交流会 (参加者延170名)

2. 予想される事業実施効果

- (1) 自然との共生体験を実感することによる身近な自然環境保存に対する意識の醸成
- (2) 事業継続による定山溪地区地域振興の一翼を担務

3. 本事業により作成した印刷物等

- 「北海道森林スポーツフェスタ2009 in 定山溪」募集パンフレット
- 「北海道森林スポーツフェスタ2009 in 定山溪」大会プログラム
- 「北海道森林スポーツフェスタ2009 in 定山溪」実施報告書
- 「北海道森林スポーツフェスタ2009 in 定山溪」記録ビデオ

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 財団法人日本余暇文化振興会（ザイダンホウジンニホンヨカブンカシンコウ
カイ）

住 所： 101-8641
東京都千代田区神田松永町19-2

代 表 者： 理事長 今林 弘（イマバヤシ ヒロシ）

担当部署： 事務局（ジムキョク）

担当者名： 常務理事 小杉 哲（コスギ サトル）

電話番号： 03-5295-2033

F A X： 03-5295-2046

E-mail： <mailto:kosugi694558@mb.knt.co.jp>

U R L： <http://www.yokabunka.or.jp/>